令和５年度　第１回　熊谷市地域公共交通会議　運賃協議小委員会　会議録

令和５年１１月２８日（火）
正午～１２時１５分
熊谷市役所会議室 603（東）

１　開　会　　司会　長谷川企画課長

２　委員長あいさつ　　高柳委員長（総合政策部長）

３　議　事　　議長　高柳委員長

議案第１号　ゆうゆうバスの運賃改定について
事務局：別添資料に従い説明。
→ゆうゆうバスの運行事業者、株式会社協同バス、国際十王交通株式会社、北斗交通株式会社、各社ごとに協議を行い、全社とも原案のとおり決定した。
・主な質疑、意見
委員（住民代表）：値上げで乗客が減ることは見込んでいるか。また、乗客のうち、無料対象者と、回数券利用者の割合はどの程度か。
事務局：値上げによる乗客の減少も想定している。ある市民からは、今までは運賃が安価だったためゆうゆうバスを利用していたが、今後は民間路線バスを利用するとの意見も寄せられた。地域公共交通全体で言えば、競合の解消が図れる側面もあると考える。無料対象者は、全体の 20%程度、回数券利用者は全体の 30%弱である。
委員（住民代表）：現行の紙の回数券を使い切れずに亡くなった場合の対応は。
事務局：払い戻しは想定していないため、ご家族等にてご利用いただきたい。
委員（住民代表）：紙の回数券は、運賃改定後１回分のおまけが無くなり、割安感が無い。利用状況に応じ、いずれ廃止も検討すべきではないかと考える。

４　その他
特になし。

５　閉　会　　長谷川企画課長